

令和元年度 防災関連産業交流会 防災製品開発WG（避難所関連）セミナー ～避難所で役に立つモノをみんなで考える～

県では、防災産業の振興を重点施策に位置づけ、取り組みを進めています。今年度からは「価値提案型」の製品開発を促進するため「防災製品開発ワーキンググループ（WG）」を分野ごとに立ち上げることであり、その取り組みの一環として、この度、避難所関連のセミナーを下記のとおり開催いたします。

このセミナーでは、避難所での経験や、制度的枠組みを講演いただくとともに、簡単なワークショップを行ない、避難所運営における課題に対応できる製品を、みなさんとともに考えていこうというものです。

現在、防災製品の開発をされている方はもちろん、これから検討される方や、「こんなものがあったら」という思いを製品化に結びつけたいという方も、是非ご参加ください。

第1部 「津波被災からの避難所経験」

講師：津波被災経験者 防災士 遠藤 雅彦 氏

福島県いわき市出身。2011年の東日本大震災で被災し、津波により自宅が流出。避難所では初期の立ち上げに関わり数日生活した後、大阪に広域避難をする。避難所等での避難者支援を経験しており、その中での気づきについてお話しいただきます。



第2部 「避難所運営の制度的枠組み」

講師：兵庫県立大学 特任教授 本荘 雄一 氏

元神戸市職員（復興計画・進行管理）。1995年の阪神・淡路大震災の被災直後から、復興に至るまでの一連の取り組みに携わり、退官後は各災害において支援、研究活動を行った。これらの経験に基づき、「避難所」について基礎知識や制度等についてお話しいただきます。



第3部 ワークショップ 「避難所で役に立つ“モノ”とは」

講演の中で関心のあったことや避難所で必要とされる「モノ」について掘り下げ、新たな製品開発や改良のヒントを得ていただくことを目指します。

開催日時・場所

【開催日時】令和元年7月12日（金）14：00～17：00

【開催場所】高知会館 3F 「平安」（高知県高知市本町5-6-42）

【申込方法】裏面参加申込書にご記入のうえ、FAXまたはE-MAILにてお申し込み下さい。（締切：令和元年7月3日（水））

～参加費は無料です～

※セミナー終了後、講師を交えた懇親会を予定しております。

（高知市内で4,000円/人を想定）

裏面申込書に出欠をご記入ください。

《お問い合わせ先》

高知県商工労働部工業振興課 山岡、植田、北村

TEL 088-823-9724

FAX 088-823-9261

E-mail 150501@ken.pref.kochi.lg.jp

令和元年度 防災関連産業交流会

防災製品開発WG(避難所関連)セミナー参加申込書

高知県商工労働部工業振興課 山岡あて

FAX 088-823-9261

E-MAIL 150501@ken.pref.kochi.lg.jp

企業・団体名			
参加者	役職	氏名	懇親会 ○・×
電話番号	() —		
電子メール			

※資料等の準備の都合上、なるべく7/3（水）までにお申し込み下さい。